



SOYANO
WOOD POWER

GENERATE NEW VALUE





森と生き、森を生かす。
地域の暮らしを未来を支え、
再生可能エネルギーを
次の、そして、その次の世代へ。

アタリコピーになります。バイオマス発電は、燃やしてもCO²の増減に影響を与えないカーボンニュートラルという発想でつくられています。植物は燃やすとCO²を排出しますが、成長過程では光合成により大気中のCO²を吸収するので、排出と吸収によるCO²のプラスマイナスはゼロになります。そのような炭素循環の考え方のことをカーボンニュートラルといい、大気中の二酸化炭素濃度上昇を抑制します。

信州F・POWERプロジェクト

F orest actory uture

〔豊かな森林を活かす〕
〔最先端の工場〕
〔未来へつなぐ〕

林業再生と再生可能エネルギーで、暮らしと未来を支える。

長野県にある豊かな森林資源を無駄なく活用し、その利益を山側に還元することで、林業を産業として復活させ、森林の再生や木材産業の振興を回る取り組みです。さらに、木質バイオマス発電や、木質ペレット燃料を製造・供給することにより、環境負荷の少ない循環型社会の形成を目指します。

PROJECT

01

豊かな森林資源を育みながら、原木を安定的に供給できる体制づくりを目指します。



PROJECT

02

木材加工と木質バイオマス発電の施設を整備し、木材の安定需要の創出と循環型社会の形成を目指します。



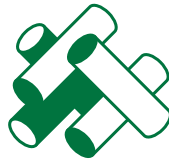
PROJECT

03

製材時に排出されるオガコを活用して、地域エネルギーの創出を目指します。



オガコ



木質ペレット

PROJECT

04

新たな雇用の創出を目指します。



素材生産 約250人/年



製材工場 約40人/年

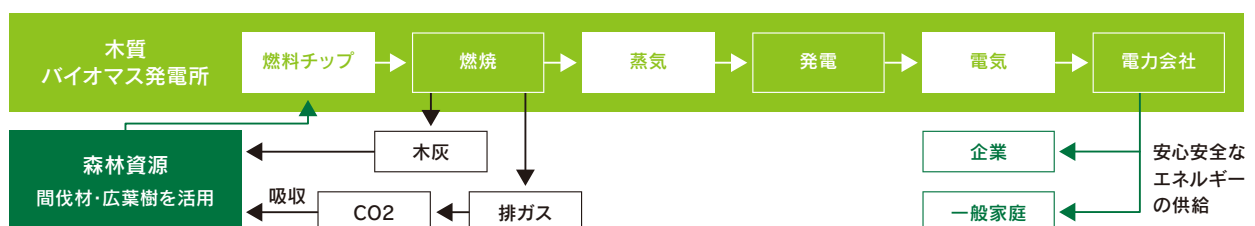


運搬 約100人/年



発電施設 約25人/年

木質バイオマス発電・エネルギーフロー

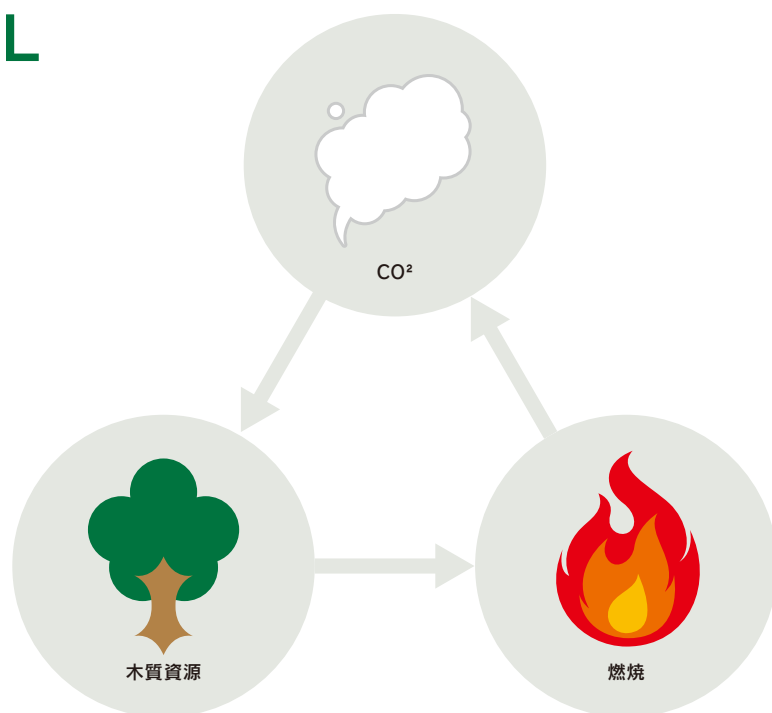


CLEAN ENERGY CARBON NEUTRAL STRUCTURE

クリーンエネルギー

カーボンニュートラルの仕組み

バイオマス発電は、燃やしてもCO²の増減に影響を与えないカーボンニュートラルという発想でつくられています。植物は燃やすとCO²を排出しますが、成長過程では光合成により大気中のCO²を吸収するので、排出と吸収によるCO²のプラスマイナスはゼロになります。そのような炭素循環の考え方のことをカーボンニュートラルといい、大気中の二酸化炭素濃度上昇を抑制します。



燃料受入ホッパー

長野県にある豊かな森林資源を無駄なく活用し、その利益を山側に還元することで、林業を産業として復活させ、森林の再生や木材産業の振興を回る取り組みです。さらに、木質バイ



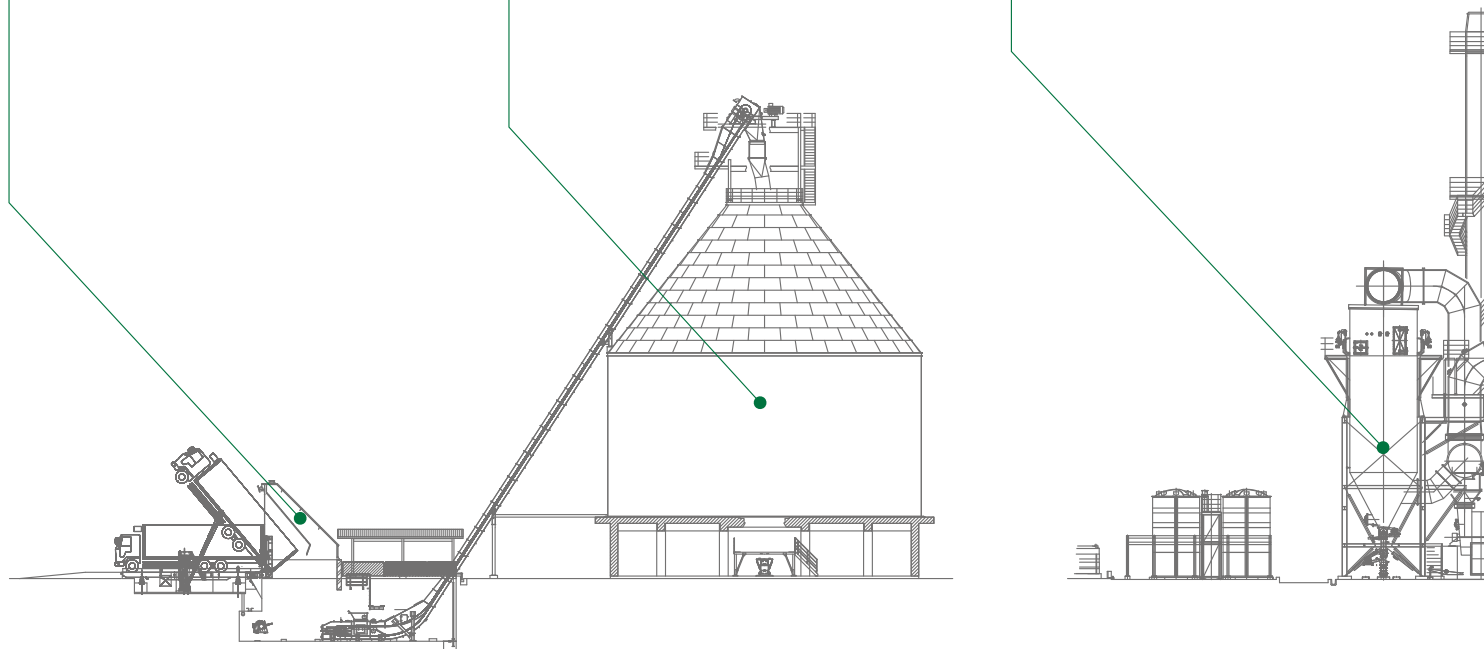
サイロ

長野県にある豊かな森林資源を無駄なく活用し、その利益を山側に還元することで、林業を産業として復活させ、森林の再生や木材産業の振興を回る取り組みです。さらに、木質バイ



バグフィルター

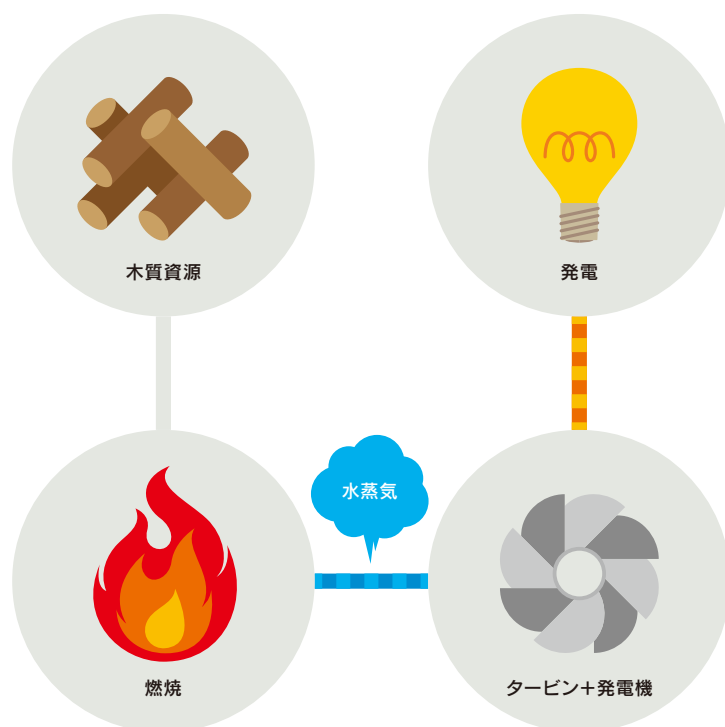
長野県にある豊かな森林資源を無駄なく活用し、その利益を山側に還元することで、林業を産業として復活させ、森林の再生や木材産業の振興を回る取り組みです。さらに、木質バイ



WHAT IS BIOMASS POWER GENERATION

バイオマス発電とは

バイオマス発電は、木質資源をはじめとする生物資源を利用する火力発電であり、太陽光や風力のように発電量が天候の影響を受けることはなく、通常の火力発電と同様に常に安定した電力を供給することが可能です。バイオマス燃料を燃焼することでタービンを回し、発電機を動かすことで発電を行います。



ボイラー

長野県にある豊かな森林資源を無駄なく活用し、その利益を山側に還元することで、林業を産業として復活させ、森林の再生や木材産業の振興を回る取り組みです。さらに、木質バイ



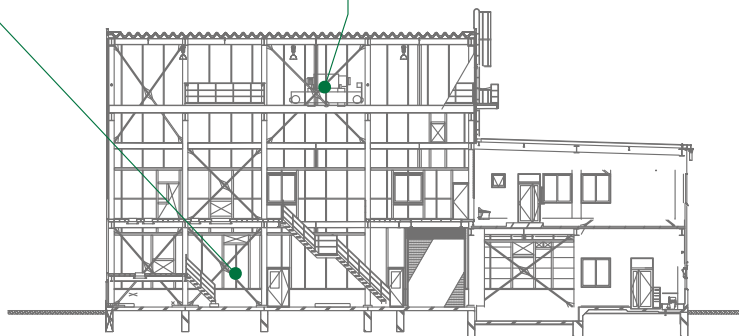
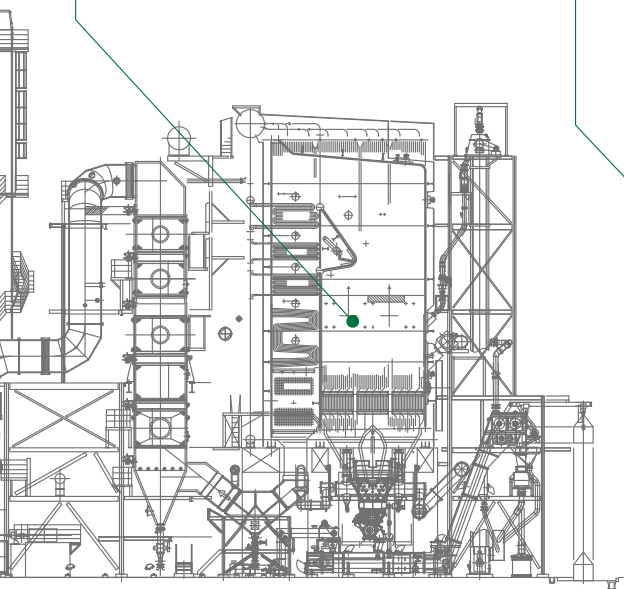
発電機

長野県にある豊かな森林資源を無駄なく活用し、その利益を山側に還元することで、林業を産業として復活させ、森林の再生や木材産業の振興を回る取り組みです。さらに、木質バイ

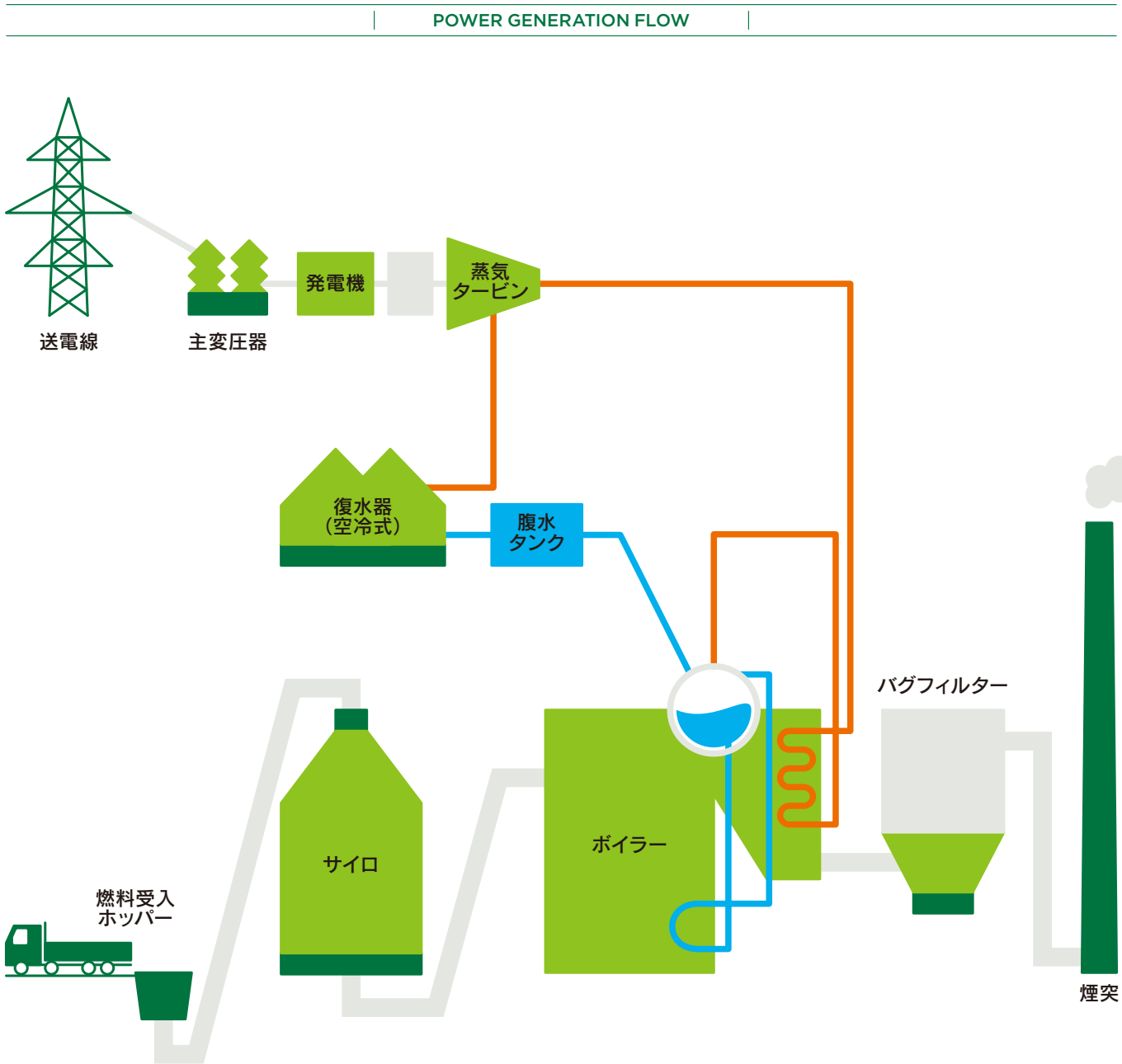


蒸気タービン

長野県にある豊かな森林資源を無駄なく活用し、その利益を山側に還元することで、林業を産業として復活させ、森林の再生や木材産業の振興を回る取り組みです。さらに、木質バイ



木質バイオマス発電フロー



発電施設概要

FACILITY SUMMARY	
施設内容	木質バイオマス発電施設
施設面積	約5,900坪
事業費	約100億円
主要設備	ボイラー(荏原環境プラント)・燃料設備(三井三池製作所)
発電出力	14,500kw
発電量	約9,500万kwh/年(一般家庭の約26,000世帯相当) ※塩尻市の総世帯数は約2,7000世帯
燃料	国産木質バイオマス(未利用材、製材端材)約14万t/年
施設稼働	2020年10月予定

会社概要

COMPANY OVERVIEW	
商号	ソヤノウッドパワー株式会社
設立	2014年3月
所在地	長野県塩尻市片丘8501-32
資本金	19.1億円
代表者	代表取締役会長 櫻井 秀彌(征矢野建材) 代表取締役社長 武末 伸二(九電みらいエナジー)
事業内容	木質バイオマス発電
普通株主	征矢野建材(株)、九電みらいエナジー(株)、 (株)九電工、北野建材(株)
優先株主	(一社)グリーンファイナンス推進機構、八十二キャピタル(株)
取引銀行	八十二銀行 三井住友信託銀行



www.soyanowoodpower.com